

(財団) 検査ニュース



平素より、佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、「便ヘモグロビン定性/便ヘモグロビン(精密)」についてご案内いたします。

なお、財団ホームページ(検査ニュース)にも掲載していますので、ご参照ください。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター

■■ 便ヘモグロビン定性/便ヘモグロビン(精密) について ■■

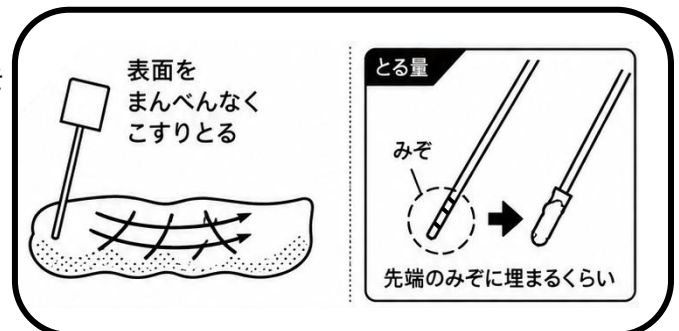
便ヘモグロビン検査は、大腸がんや大腸ポリープを早期発見するためのスクリーニング検査です。

当財団で実施している検査法はヒトの血液に特異的に反応する抗ヒトヘモグロビン抗体を用いたラテックス凝集法であるため、検査前の食事制限は必要なく、胃や十二指腸などの上部消化管の出血には原則反応しないため、大腸からの出血を的確に検出できます。

消化管出血に伴って混入・付着した便中の血液成分は、専用容器に採取することで、採便後のヘモグロビンの失活を防ぐことができます。

【正確な結果を得るためのポイント】

- ①**便の表面を広く擦る**：採便は、採便棒で便の表面をまんべんなくこすりとってください。
便の量は、先端のみぞが埋まるくらいが最適です。



- ②**採取後は「冷暗所」で保管**：提出まで冷蔵庫などで保管してください。専用容器に採取された便は、冷暗所保存(1～15℃)で一週間以内は検査可能です。採取後は、すみやかに提出してください。

- ③**生理中の採取は避ける**：経血が混ざると正しい判定ができないため、生理期間中およびその直後の採便は避けてください。

【検体提出時のお願い】

- ※必ず提出用袋と採便容器に「氏名」・「採便した日・時」を記入してください。
水性ペンは使用しないでください。

ラベルに氏名等を記入

氏名	財団 花子
令和〇年×月〇日△時	

不明な点等ございましたら、臨床検査部臨床検査課 一般検査担当までお気軽にお問合せください。

佐賀県医師会会員医療機関の先生方の身近な検査室として診療を支援いたします。
ぜひ、検体検査は当財団検査センターのご利用をお願いいたします。